世界農業遺産「能登の里山里海」認定記念　「能登の夢」CDリリース記念コンサート

加藤登紀子
能登の夢コンサート

2013年2月3日（日）開場 3:00p.m 開演 4:00p.m

会場　七尾サンライフプラザ大ホール

主催：能登の夢プロジェクト実行委員会
共催：七尾マリンシティ推進協議会、七尾商工会議所青年部、公益社団法人七尾青年会議所、七尾市女性団体協議会
後援：七尾市
プロデュース：コンコルディア
制作：トキコプランニング

ごあいさつ

加藤登紀子さんをお迎えし「能登の夢コンサート」が開催されることにお祝いを申し上げるとともに、各地から多くの皆様に七尾市へお越しいただき感謝を申し上げます。このコンサートがきっかけでこの度、加藤登紀子さんに七尾ふるさと大使にご就任いただきます。七尾ふるさと大使の就任に際しては快くお引き受けいただき、感謝している次第です。また、以前から七尾市に訪れる機会があったようでございますが、今後ますます七尾市に愛着をもっていただき、能登七尾を全国でPRいただければと思っております。

さて、「能登の夢コンサート」は、単なる音楽イベントではなく音楽を通して能登の里山里海を全国に発信しようとする試みであり、大変有意義なものであります。さらには、この地域で親しまれてきた「能登の夢」を加藤さんが歌っていただくこととなり、「能登の夢」が全国の多くの皆様に親しまれる歌となるようご期待を申し上げます。

最後に、主催者である今井富夫実行委員長をはじめとする能登の夢プロジェクト実行委員会の皆様、コンサート開催にご尽力をいただきました七尾市出身の近藤由紀子様、その他ご支援をいただきました多くの皆様に心からお礼を申し上げます。

七尾市長　不嶋豊和

2011年6月、里山・里海を中心に守られてきた能登の農林水産業と一体的に維持・保存されてきた伝統的な農村文化の姿が認められ、「能登の里山里海」が世界農業遺産に認定されました。

また、海岸風景は昔と変わらないものの、水質汚染等で多種多様を誇った海中の生態系が激変し、藻場・アマモの再生を通した『自然再生事業／里海づくり』に取り組んでいる地域が多いとも伺っていますが、能登の海には、この藻場・アマモが『海の大草原』のように広がっており、今なお海の幸が豊富です。

1989年、七尾青年会議所メンバーの情熱に絆され、故・森繁久彌氏が自ら能登を訪れ、能登の風土・人情にふれ、海をテーマにした詩『能登の夢』を作詞されました。現在も、『能登の夢』は、市民音楽祭等で地元合唱団のコーラス等で紹介され、七尾市民に幅広く愛されています。今回、自然の大切さについてメッセージを発し続ける加藤登紀子さんに歌い手を依頼しました。森繁久彌氏と加藤登紀子さんのコラボレーションが、世界農業遺産「能登の里山里海」に繋がることを期待しています。

能越自動車道開通・北陸新幹線金沢開業等が控えています。能登半島が持つ地域資源等を最大限に活用し、『能登の夢』をイメージソングとし、世界農業遺産「能登の里山里海」を全国発信し、交流人口を拡大させ、賑わいのあるまちづくり活動を推進しようと［能登の夢プロジェクト］を立ち上げました。「未来に繋げる 能登の里山里海」「親から子へ‼人から人へ‼」を合い言葉に、創意工夫を凝らした事業を展開して参ります。皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

能登の夢プロジェクト実行委員会　実行委員長　今井富夫

2013年は森繁久彌さんの生誕100年。
1989年に社団法人七尾青年会議所創立30周年を記念して森繁さんが作られ、能登の人たちに愛されてきた「能登の夢」を復活させようということになり、私が歌わせていただくことになりました。
のどかな中にも熱い情熱が込められた抒情歌。
ゆったりと優しく、言葉のひとつひとつが伝わるように、心がけながら歌わせていただきました!
皆さんにも、大いに熱く歌い上げて欲しい、と思います!
私も何か「能登」の歌を、ということで作詞作曲したのが「百年の恋歌」です。
能登に言い伝えられた悲劇の恋「恋路物語」をもとに、能登の海の神秘の中で今もまだ恋心が生き続けているという幻想的な歌に仕上げました。物語は悲劇ですが、この歌は、愛し合えた二人は永遠の恋路を生きつづけているという幸せな歌になっています。
どうぞ、愛を込めて歌ってください!

加藤登紀子

地の縁が人の縁を繋ぐ。人は誰も人生の時を重ねるほどに、記憶に刻まれた故郷に思いを馳せ、愛しさが増してくるものです。故郷・七尾には、すでに父母は亡く、どこか淋しい思いもありますが、同じ風景を見て育った友との再会にはいつも心が踊ります。そんな友との出逢いから、いつしか故郷と私がプロデュースする音楽のテーマが繋がり、幾度となくここ七尾でコンサートを開催させていただき、アーティストとのご縁も繋がせていただきました。加藤登紀子さんもそのお一人で、かつて七尾の御祓川再生のためのコンサートにもご協力をいただきました。
この度、再び加藤登紀子さんにご縁を繋げ、森繁久彌さんがかつて七尾青年会議所30周年の記念事業で能登のために作詞してくださった「能登の夢」に新たに息を吹きかけていただきました。世界農業遺産「能登の里山里海」認定記念CD「能登の夢/百年の恋歌」の誕生です。加藤登紀子さんは森繁久彌さんともご縁が深く、デビュー当時、森繁さんから「君は歌は下手だけれど、心が歌える人だね。」と言われたそうです。それがずっと登紀子さんの胸に残っていらっしゃると、先日伺いました。新人アーティストにとっては素晴らしい言葉の贈りものですね。このCDには森繁さんがおっしゃる心が歌われています。
七尾という地と森繁久彌さんのご縁、そして人と人の縁が繋がって、本日を迎えることが出来ました。縁は円で輪です。この音楽で能登の人の輪が広がって、日本は勿論、海を越えて広がっていくことを願っています。本日、会場に足を運んでくださった皆様、CD制作、コンサートに関わったすべての皆様に心より感謝申し上げます。

プロデューサー　近藤由紀子（七尾市出身 旧姓 藤橋）

Program

＜第Ⅰ部＞

1／	Seeds in the fields	作詞/作曲　加藤登紀子
2／	知床旅情	作詞/作曲　森繁久彌
3／	琵琶湖周航の歌	作詞　小口太郎　　作曲　吉田千秋
4／	そこには風が吹いていた	作詞/作曲　加藤登紀子
5／	ひとり寝の子守唄	作詞/作曲　加藤登紀子
6／	今どこにいますか	作詞/作曲　加藤登紀子
7／	青いこいのぼりと白いカーネーション	作詞/作曲　加藤登紀子
8／	百年の恋歌	作詞/作曲　加藤登紀子
9／	能登の夢	作詞　森繁久彌　作曲　岩代浩一

休憩

＜第Ⅱ部＞

1／	リリーマルレーン	作詞　Hans Leip･Nohert Schultze 作曲　Hans Leip･Nohert Schultze　日本語詞　加藤登紀子
2／	さくらんぼの実る頃	作詞　J. B. Clément 作曲　A. Renard　日本語詞　加藤登紀子
3／	時には昔の話を	作詞/作曲　加藤登紀子
4／	難破船	作詞/作曲　加藤登紀子
5／	愛しかない時	作詞/作曲　J.Brel　日本語詞　加藤登紀子
6／	愛の讃歌	作詞　E.Piaf　作曲　M.Monnot　日本語詞　加藤登紀子
7／	君が生まれたあの日	作詞/作曲　加藤登紀子

出演　加藤登紀子
告井延隆（ピアノ･ギター）渡辺剛（バイオリン）遠藤征志（ピアノ）

プロデューサー　近藤由紀子（CONCORDIA Inc.）

世界農業遺産「能登の里山里海」認定記念

能登の夢／百年の恋歌

加藤登紀子

好評発売中!

1.能登の夢　作詞:森繁久彌　作曲:岩代浩一
2.百年の恋歌　作詞･作曲:加藤登紀子
3.能登の夢（カラオケバージョン）
4.百年の恋歌（カラオケバージョン）
定価 ¥1,200（税抜価格 ¥1,143）　TRCS-0015

加藤登紀子　プロフィール

1943年ハルビン生まれ。1965年東京大学在学中、第2回日本アマチュアシャンソンコンクールに優勝し歌手デビュー。1966年「赤い風船」でレコード大賞新人賞、1969年「ひとり寝の子守唄」、1971年「知床旅情」でレコード大賞歌唱賞を受賞。以後、70枚以上のアルバムと多くのヒット曲を世に送り出してきた。
年間数十回におよぶ国内コンサートのみならず、1988年、1990年のカーネギーホールをはじめ、世界各地でもコンサートを行っている。1992年には、芸術文化活動における功績に対して、フランス政府からシュバリエ勲章を授けられた。
近年は、村上てつや(ゴスペラーズ)など、新しい世代のアーティストとのコラボレーションにも意欲的に挑戦し、2006年・2011年、FUJI ROCK FESTIVAL、2007年・2011年にはap bank fesに出演。世代やジャンルを超えた活動で注目を浴びている。

歌手としての活動のほか、女優として『居酒屋兆治』(1983年)に出演。宮崎駿監督のアニメ映画『紅の豚』(1992年)では声優としての魅力も発揮した。

また、地球環境問題にも積極的に取り組み、1997年、WWFジャパン(世界自然保護基金日本委員会)評議員に就任したのに続き、2000年10月にはUNEP(国連環境計画)親善大使に任命された。アジアやオセアニア各地を精力的に訪れ、自らの目で見た自然環境の現状を広く伝えるほか、音楽を通じた交流を重ねている。(2011年3月にUNEP親善大使を退任)
2008年4月、国連総会議場(ニューヨーク)にてUNEP親善大使としての活動報告とLIVEを行う。国内では、千葉県鴨川市の「鴨川自然王国」を拠点として、若い世代とともに循環型社会の実現に向けて活動を続けている。

近著に自叙伝『青い月のバラード』(小学館)、夫、藤本敏夫との獄中往復書簡をまとめた『絆』(藤原書店)、「土にいのちの花咲かそ」(サンマーク出版)、「登紀子1968を語る」(情況出版)、2011年「スマイル・レボリューション(白水社)3.11から持続可能な地域社会へ」がある。全国書店にて発売中。

【能登の夢】

作詞　森繁　久彌
作曲　岩代　浩一

海の潮こそ旅人なれ
能登を洗う今日の海こそ
遼東の岬を越えた波や波
かそかに東支那海の歌が聞こえる
大連と七尾は姉妹を結ぶ
緑濃き楸の葉蔭に
あゝダルニーよ
ニーヤの売る紅い山査子の
タンポーラが懐かしい

森繁 久彌　語り

＊ニーヤは貴方。
タンポーラは山査子の実を
串に刺し蜜に漬けた食物。

能登はやさしや土までも
このやさしさにつゝまれて
七尾の浦に育ちしは
血潮のたぎる誇りぞと

タブの葉ずれに光る海
何故か涙のこみあげる
あゝ雲は流れ雲はゆく
あゝ波は謳歌ひ波は呼ぶ

和倉の浜に二人して
砂に字を書き君とまた
よしなきことを語りしは
遠いあの日の思ひ出か

貝に心を寄せながら
耳にあつれば波の音
慕ひし人のありやなし
遥か岬の春づけり

汐風よ海原よ　ふるさとよ
友よ大空よ　能登の夢

【百年の恋歌】

作詞･作曲　加藤登紀子

暗い海のほとり　あなたを待つわ
闇に迷わぬように　灯りともして

あなたは深い海　私は貝の船
誰にも言えない恋　歌いつづける

大好きなあなた　ただそれだけで
こんなに幸せ　この世の誰より

愛してる　愛してる　愛してる　あなた
愛してる　愛してる　愛してる　あなた

幸せすぎたふたり　何もいらない
この世に終わりが来ても　ふたりは離れない

暗い海の中で　恋路は続いている
もう誰もいない　二人だけの恋歌

涙を超えて行くわ　あなたと二人
歌いつづける　百年の恋歌

愛してる　愛してる　愛してる　あなた
愛してる　愛してる　愛してる　あなた

のとしん
www.notoshin.co.jp
森づくりプロジェクトチーム

本気。

二〇〇八年六月。
石動山の森と
つき合いはじめました。
木を植えて水を育みたい。
森の力をゆっくりと育てたい。
ふるさとの森と
つき合いはじめました。

スポーツ合宿ができるグルメな温泉地
能登半島・和倉温泉
WAKURA わくら
和倉温泉観光協会／和倉温泉旅館協同組合
石川県七尾市和倉町2-13-1 TEL.0767-62-1555 FAX.0767-62-2611

おいしさを能登から
ヘルシー&ハッピー
スギヨ
SUGIYO CO.,LTD.
http://www.sugiyo.co.jp/ スギヨ 検索
株式会社スギヨ　〒926-8603 石川県七尾市府中町員外 27-1
TEL.0767-53-0180　FAX.0767-52-2572

どんたく

七尾市銀行会

あなたの街を彩ります。
建築塗装・吹付工事・サイン&ディスプレイ
株式会社 野見塗装工芸
〒926-0031　七尾市古府町ヘ部38番地
TEL 0767-52-0445　FAX 0767-53-4855
ホームページ 野見塗装工芸 検索 GO!!